



日本熱物性学会 研究分科会
「宇宙に関わる熱物性と制御」
第3回研究会

主査 長野方星（名古屋大学）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
この度、日本熱物性学会研究分科会 であります「宇宙に関わる熱物性と制御」第3回研究会 を下記の日程で行うことになりました。年度末でお忙しい時期ではありますが、お誘い合わせの上、是非ともご参加いただきますようご連絡申し上げます。

記

日 時：令和2年3月18日（水）13:30 - 17:30
場 所：神戸大学大学院工学研究科 C4-301 教室
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
アクセス：<https://www.kobe-u.ac.jp/documents/guid/rokko/r2.pdf>
地図上の建物47の3階です

プログラム：
13:30～15:00

講演題目：「超小型衛星用蓄電池が抱えるリスクと回避のための取り組み(仮題)」
講 師：山縣雅紀 准教授（関西大学 化学生命工学部 化学・物質工学科）
講演概要：超小型衛星を利用した様々なビジネスやサービスが提案され、衛星の打ち上げが急速に伸びている。一方で、不具合によりやむなく活動の制限や運用停止になる事例も増えており、電気・電源系統が原因と考えられるものも多い。本講演では、搭載されている民生蓄電池の軌道上環境で使用する際に発生しうる特性上のリスクについて紹介し、現在検討中のリスク回避に向けての取り組みについて紹介する。

15:15～16:45

講演題目：「機能性分子薄膜を用いたセンシングと微小エネルギー創出」
講 師：石田謙司 教授（神戸大学大学院工学研究科 応用化学専攻）
講演概要：軽量、柔軟、分子設計の多様性などの特徴をもつ機能性有機分子を薄膜化して、デバイス応用しようとする研究が活発に行われている。本講演では、有機分子の持つ分極機能に注目し、分極配列・秩序制御から発現する強誘電性、圧電性、焦電性の基礎と、それらを応用した人感センサ、未利用な振動や排熱を源とする微小エネルギー創出（環境発電）への取り組みについて紹介する。

17:00～ 石田研究室等見学

18:00～ 懇親会

参加費：1000円（ただし日本熱物性学会会員および学生は無料）
懇親会費は別途（4000円程度）

申込先：

参加ご希望の方は、「分科会 参加申込」と明記の上、お名前、ご所属、ご連絡先電話番号、e-mailアドレス、会員資格（正会員・非会員・学生）、懇親会の希望（参加・不参加）をご記入いただき、下記までメールでお申込みください。参加費は当日受付にて徴収します。
事務局 太刀川純孝 spacematerial@jaxa.jp

以上